

AREC

「女性の創業支援事業」初の報告会！
創業の3人が報告「きめ細かな指導」

「創業後の経営点検ノート」も完成

創業支援をはじめとする地域産業活性化や新産業創生に取り組む、上田市創業支援プラットフォームは2月28日、女性のための創業支援事業「わたしが創るわたしのシゴト」成果報告会を、市内の信州大学繊維学部内・AREC(浅間リサーチエクステンションセンタ



(写真奥) 報告する尾島さんと事業や創業について発表し、感想を述べた卒業生や受講生



昨年12月に発行した『創業後の経営点検ノート』

しで開いた。同支援プラットフォームはAREC、上田市、上田商工会議所、(二社)ループサンパチで構成。女性からの創業や働き方に関する相談が近年、激増しているのを受けて昨年度から、同事業を実施することから、「2年目の実績」としてこの日、初の報告会を行った。

はじめにARECで同事業担当・尾島彩さんが、内容を説明して報告。「女性のための創業スクール、起業家ネットワーク

クセミナー、創業(希望)者アフターフォロー事業の3つに取り組んでいる」とし、実例を紹介しながら成果報告。さらに「3事業を次年度も継続する」と伝え、「新たに潜在的創業希望者へのワークショップ、創業スクール卒業生によるチャレンジマーケット開催、広域関東圏女性起業家サポートネットワークとの連携強化、食品加工やアパレルなど分野ごとの創業支援に取り組む予定」と伝えた。

その後、スクール受講生に創業した3人の女性(企業限定の出張サービスボディーケアサービスを開業の伊勢末咲



「創業者によるショートプレゼンテーション」

「女性だけで参加しやすい」「起業家から直接、話を聞けて人のつながりも生まれた」「きめ細かな指導でビジョンが確立した」「時間の融通が利く働き方ができている」などと話した。さらに尾

島さんが、完成した『創業後の経営点検ノート』を紹介。「ありそうでなかった創業後の教本」とし、内容を説明した。市商工観光部・倉島義彦部長は「一人ひとりへの実質的支援ができてお